

安城市内景況調査結果 (2024年10月～12月)

<建設業は厳しい傾向>

1. 調査対象 対象企業数 会議所役員・会員事業所 100企業
 2. 調査対象時期 2024年10～12月期
 (1)前年同期(2023年10～12月)と比べた今期の状況
 (2)今期と比べた来期(2025年1～3月)の先行き見通し

3. 企業数内訳

	製造業	小売・卸業	建設業	サービス業	その他	計
企業数	21	23	22	26	8	100
構成比	21.0%	23.0%	22.0%	26.0%	8.0%	100%

安城市内の業況判断DIの表のとおり、製造業は、前年より改善されている傾向であり、2025年に入ってから兆しは回復傾向である。対象的に建設業については、厳しい状況が続いており、人手不足も解消していない状況である。

	前年同期比 (前回)	前年同期比 (今回)	来期の 見通し
業況判断	△13.7	△2.0	△11.0
売上高	△15.8	△1.0	△10.1
売上単価	△8.0	3.0	2.1
資金繰り	△23.5	△10.1	△10.0
借入難度	△5.2	△6.5	△7.5
収益状況	△31.4	△17.0	△14.1
雇用人員	△20.2	△19.4	△19.4

凡例▶ 30以上 10を超える 10～△10 △10を超える △30以上

		全 産 業											
		製 造 業		小 売 ・ 卸 業		建 設 業		サ ー ビ ス 業		そ の 他			
前 年 同 期 対 比	業 況 判 断	△2.0		4.8		△4.3		△9.1		△3.8		12.5	
	売 上 高	△1.0		9.5		0.0		0.0		△11.5		0.0	
	売 上 単 価	3.0		4.8		8.7		△18.2		7.7		25.0	
	資 金 繰 り	△10.1		△19.0		△13.0		△13.6		△7.7		25.0	
	借 入 難 度	△6.5		△19.0		0.0		△18.2		△3.8		37.5	
	収 益 状 況	△17.0		△4.8		△17.4		△18.2		△30.8		0.0	
	雇 用 人 員	△19.4		△4.8		△4.3		△45.5		△26.9		0.0	
来 期 の 見 通 し	業 況 判 断	△11.0		9.5		0.0		△22.7		△30.8		0.0	
	売 上 高	△10.1		9.5		8.7		△31.8		△26.9		0.0	
	売 上 単 価	2.1		23.8		8.7		△22.7		0.0		0.0	
	資 金 繰 り	△10.0		△9.5		△4.3		△13.6		△19.2		12.5	
	借 入 難 度	△7.5		△14.3		0.0		△13.6		△7.7		12.5	
	収 益 状 況	△14.1		△4.8		△4.3		△22.7		△23.1		△12.5	
	雇 用 人 員	△19.4		△9.5		△17.4		△36.4		△11.5		△25.0	

※DIとは、「ディフュージョン・インデックス」(景気動向指数)の略で、各調査項目について「増加」(好転、やや好転)した企業割合から、「減少」(やや悪化、悪化)した企業割合を差し引いた値である。例えば、売上で「増加」25%、「不変」60%、「減少」15%の場合のDIは、25-15=10となる。

今後も、四半期ごとに景況調査を実施いたしますので、ご協力の程よろしくお願いたします。
 なお、詳しい指標は、当所ホームページの「景況調査」のページをご覧ください。